

アジャイル並行開発 を可能にするツール の探求



より高品質なアプリケーションの開発と、より迅速な発売

アプリケーション・エコノミーではスピードがきわめて重要です。高品質のアプリケーションを迅速に発売できることは、競争上の優位性確保を意味します。そのため、DevOps チームは高度なアジャイル開発プロセスを採用し、他のチームがコンポーネントの使用を終えるのを待ったりリソースが解放されるのを待つことなく、並行して作業を進められるようにする必要があります。

開発チームが必要とするサービスを仮想化し、他部署からの影響を受けることなく作業を進め、開発期間を短縮して、顧客ニーズに対応した新しい優れたサービスを開発するために必要なソリューションを CA が提供する理由は、ここにあります。

CA が提供するアジャイル並行開発ソリューションのメリット

〉 CA Service Virtualization
による制約の最小化

〉 CA Application Test と CA
Continuous Application Insight
によるソフトウェア品質の促進

〉 CA Test Data Manager¹
によるテスト・データ管理の合理化

〉 CA API Management
によるコラボレーションの向上

¹ 旧 CA Data Finder および Grid-Tools Data Maker

CA Service Virtualization による 制約の最小化

複合アプリケーションと分散したチームが多数存在する、ますます複雑化する開発環境では、開発者とテスト担当者は必要とするインフラストラクチャ、外部サービス、テスト・データにアクセスする際の競合によって、障害を経験することが多くなっています。

CA Service Virtualization は必要なシステムのシミュレーションを構築し、それをソフトウェア開発ライフサイクル (SDLC) を通じて必要なときに必要な場所で利用できるようにすることで、このような制約を排除します。

CA SERVICE VIRTUALIZATION の主な機能は以下のとおりです。

1. **サービスとアプリケーションのエミュレーション** – 脆弱なスタブやモックを、必要なシステムの動作、データ、性能を正確にモデル化する動的で堅牢なシミュレーションに置き換えます。
2. **包括的なテスト** – ソフトウェア品質を促進する標準装備のテスト・スイート、CA Application Test によって、機能、UI、モバイル、性能のテストを自動化します。
3. **シームレスな統合** – 主要なテスト・スイートとの統合が標準装備されているため、Selenium や Eclipse などの開発およびテスト・ツールへの既存の投資を活用できます。



CA Service Virtualization を使用すれば、複数の開発およびテスト・チームが並行して作業を行えるため、ボトルネックと環境へのニーズの集中を排除できます。その結果、**より低成本および高い品質で革新的な新規ソフトウェア・アプリケーションのデリバリーを迅速化**できます。

CA Test Data Manager による テスト・データの管理の合理化

多くの企業では、開発者とテスト担当者は下流のチームが必要とするときにいつでもテスト・データの検索、操作、ハッキング、作成を手作業で行わなければなりません。このプロセスは非効率的でエラーが発生しやすく、コストの増大や発売の遅れにつながりかねません。

CA Test Data Manager は包括的なエンドツーエンドのテスト・データ管理ソリューションで、これを使用すれば各チームは必要なときにいつでも「目的に応じた」テスト・データを迅速に検索、設計、保護、作成することができます。

CA TEST DATA MANAGER の主な機能は以下のとおりです。

1. **コンプライアンスの向上** – 会社全体の機密データを迅速に検出して識別不可にできるため、データ保護要件の遵守に役立ちます。

2. **テストの「前倒し」** – テスト・データのプロビジョニングの重大な遅延を排除して、テスト・サイクルを短縮し、SDLC のより早い時期にコストを抑えながら問題を解決します。
3. **統合データの作成** – 既存のデータを強化したり、小規模でより豊富な本番に近いテスト・データのセットをデータ・モデルに基づき一から構築します。
4. **中央テスト・データ・リポジトリ** – 「目的に応じた」テスト・データを一元的に保管、管理、再利用し、チーム間で共有して重大な遅延を低減または排除し、ソフトウェア・ライフサイクルを加速します。



CA Test Data Manager を使用すれば、テスト・データの管理を合理化できるだけでなく、テストを「前倒し」できるため、本番での欠陥リスクを低減し、機密データを確実に保護することができます。また、**新規アプリケーション発売のスピードを最大化**できます。

CA Application Test と CA Continuous Application Insight によるソフトウェア品質の促進

従来のソフトウェアのテストは個別の時間のかかる手順で行われ、テスト担当者には多くの手作業が求められ、プロジェクト全体に重大な遅延が発生していました。

CA Application Test と CA Continuous Application Insight を組み合わせて使用することで、完全に自動化された方法で SDLC を通じて継続的にテストを実施できるため、ソフトウェア・プロジェクトの品質を向上させ浸透させることができます。

CA APPLICATION TEST と CA CONTINUOUS APPLICATION INSIGHT の主な機能は次のとおりです。

1. **コーディング不要のテスト・フレームワーク** – 開発および品質保証を含む複数の部門間のチーム・メンバーが、自動化したユニット・テスト、機能テスト、回帰テスト、統合テスト、パフォーマンス・テストを迅速に設計および実行できます。

2. **包括的なテスト範囲** – Web UI、モバイル、Web サービス、ESB/JMS メッセージ、EJB サーバ、Java™ オブジェクト、データベース、ファイル・システム、レガシー・オブジェクトを含め、あらゆるアプリケーション・レイヤを起動 / 検証します。
3. **トランザクション・パスの自動キャプチャ** – 「実際に近い」環境でトランザクションへの深いインサイトによって本番前アプリケーションの欠陥を検出し、異常な動作を分析して欠陥を特定します。
4. **自動化の自動化** – 再利用可能なテスト・ケース、テスト自動化スクリプト、仮想サービスなど、実行可能な資産を必要に応じて自動的に生成します。



CA Application Test と CA Continuous Application Insight を使用することで、ソフトウェア・リリース・サイクルを短縮し、開発および QA のコストを低減しながら、増大し続けるユーザの期待に対応できるようアプリケーションの品質を確保できます。

CA API Management による コラボレーションの向上

デジタル・ビジネス・イニシアチブは企業の成長戦略の最も重要な位置にあり、また API は、データを共有し開発者がコラボレーションを行い革新的な新規アプリケーションを構築するために必要な接続性を確立します。

CA API Management はデジタル・ビジネス・プログラムを支援するために、API のデプロイ、規模変更、管理を迅速に行えるよう設計されたプラットフォームです。

CA API MANAGEMENT の主な機能は次のとおりです。

1. **包括的な統合** - API を通じてレガシーのシステムおよびアプリケーションを検出し、デジタル・プロジェクトを単一の柔軟で将来に対応するプラットフォームに統合することで、新しいテクノロジや標準に対応できるようにします。

2. **開発者のコラボレーション** - 開発者に API へのアクセスを提供し、マーケティング、オンボーディング、コラボレーション、テストを通じて開発者を管理し、ビジネス目標に対してどのプロジェクトが最も高いパフォーマンスを示しているかを分析します。
3. **企業セキュリティ** - CSO 承認のプラットフォームでエンドツーエンドの軍事グレードのセキュリティでブランドを保護し、コンプライアンスを維持し、パートナーや開発者がどの特定のデータにアクセスできるかを管理します。このプラットフォームはまた、既存の企業アイデンティティやアクセス管理 (IAM) システムと統合して会社全体とそれを超えた SSO を可能にします。脅威の検出とメッセージ・コンテンツ・フィルタリングも含まれます。
4. **API の収益化** - ビジネス・モデルを計画し、API の使用のための収益を生成し、API アクティビティを分析し、レポートを作成します。



CA API Management を使用すれば、新しいデジタル・イニシアチブのビジネス・バリューを促進しながら、開発者やパートナーと共有するよう選択した API およびデータを**容易に管理し保護**することができます。

CA のアジャイル並行開発のメリット

CAのお客様はアジャイル並行開発ソリューションの採用後、以下のような特筆すべきメリットを経験しています。

CA SERVICE VIRTUALIZATION

3.5 短縮
か月分



Union Bank はアプリケーション開発にかかる期間を 3.5 月か月分短縮しました。²

コスト削減

75%



ある無線通信業者はシステムの依存関係をシミュレートすることで、インフラストラクチャと開発のコストを 75%、10 週間で 20 万ドル削減しました。

CA TEST DATA MANAGER

時間の短縮
95%

英國のある大手金融機関は、700 件の自動テストのための「目的に応じた」テスト・データのプロビジョニングに必要な時間を 95% 削減し、3 ~ 4 回で ROI を達成しました。



時間の短縮

90%



ある大手金融サービス企業はトランザクション 1 件のデータ作成にかかる時間を 90% 短縮しました。

² MUFG Union Bank ビデオ・ケース・スタディ

CA のアジャイル並行開発のメリット

CA のお客様はアジャイル並行開発ソリューションの採用後、以下のような特筆すべきメリットを経験しています。

CA APPLICATION TEST と CA CONTINUOUS APPLICATION INSIGHT



約

90%

KPN は一部のテスト・プラットフォームの可用性を向上させました。³

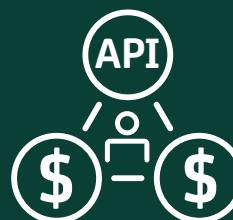
増加
500 倍

Con-way は負荷テストと性能テストの処理量を 100 件 / 時間から 50,000 件 / 時間にと向上させました。⁴

CA API MANAGEMENT

20+

Advisory Board Company は、API を 20 以上パブリッシュし、患者とプロバイダ向けの医療システム全体でデータ共有と統合を改善しました。⁵



数日 → 数分

Orlando Utilities Commission は API と決済パートナーを接続することで、顧客の支払い後、サービスのアクティベートまでにかかる時間を数日間から数分間に短縮しました。⁶

³ KPN ケース・スタディ

⁴ CA World での Con-way ケース・スタディのプレゼンテーション、2014 年 12 月

⁵ Advisory Board Company ケース・スタディ

⁶ Orlando Utilities Commission ケース・スタディ

「遅さとの戦い」に取り組んでいますか？

ENTERPRISE MANAGEMENT ASSOCIATES® (EMA™) のホワイトペーパーでは、自動化率の低いテストの課題について取り上げ、複雑な統合されたハイブリッド・システムの高速で大規模な包括的なテストが、サービス仮想化によっていかに容易になるかについて調査を行っています。

[このホワイトペーパーをダウンロード](#)

CA Technologies (NASDAQ:CA) は、企業の変革を推進するソフトウェアを作成し、アプリケーション・エコノミーにおいて企業がビジネス・チャンスを獲得できるよう支援します。ソフトウェアはあらゆる業界であらゆるビジネスの中核を担っています。プランニングから開発、管理、セキュリティまで、CAは世界中の企業と協力し、モバイル、プライベート・クラウドやパブリック・クラウド、分散環境、メインフレーム環境にわたって、人々の生活やビジネス、コミュニケーションの方法に変化をもたらしています。詳細については ca.com/jp をご覧ください。

© Copyright CA 2015. All rights reserved. Java の商標は米国およびその他の国における Oracle Corporation の商標です。本書に記載されているすべての商標、商号、サービス・マーク、ロゴは、該当する各社に帰属しています。この文書は情報提供のみを目的としており、いかなる種類の保証も行いません。機能に関する記述は、本書に記載された顧客に固有のものである可能性があり、実際の製品性能は異なる場合があります。

CS200-127705-4

